



報道関係各位

2010年7月7日

北海道コカ・コーラボトリング株式会社

自動販売機で 「まちづくりセンター」をPR!!

北海道コカ・コーラボトリング株式会社（本社：札幌市清田区 社長：角野中原）は、「さっぽろまちづくりパートナー協定」を結んでいる札幌市と協力し、「まちづくりセンター」をPRするステッカーを平成22年7月より市内に設置している弊社自動販売機（約1万台）に貼付いたします。（貼付期間は平成23年3月まで）

ステッカーは高さ6センチ、幅14センチ。今まで「まちづくりセンター」をご存知でなかった方にも興味をもってもらえるよう、「まちづくりセンター」の役割等をわかりやすい言葉と親しみやすいデザインでご紹介しています。

また、ステッカーを見て興味をもっていた方に、お近くの「まちづくりセンター」の連絡先（住所・電話番号・地図）を調べていただけるよう、札幌市の携帯電話版ホームページ（札幌市民便利帳）につながるQRコードも掲載しています。

当社は、「北の大地とともに」をスローガンに、責任ある企業市民として、北海道の魅力をさらに高める活動を、継続的に実行してまいります。これからも、次世代を担う子どもたちに、将来の地球の姿を考える場を提供することや、安全で安心な地域づくりを応援する取り組みを、地元企業として、事業活動を通して継続的に推進してまいります。



(取り組みの参考)

< 基本協定を結んでいる他の自治体との主な協働の取り組み >

- ・ 札幌市とは、通年で雪まつり・よさこいソーランまつりに対して、協賛以外に運営に関わる協働を実施している
- ・ 札幌市円山動物園ではカフェをオープンし、来園者の休憩を楽しんでもらう他、環境の大切さを感じていただく運営を行なっている
- ・ 円山動物園が進める国際プロジェクトの野生生物復元プロジェクト(オオワシプロジェクト)を応援している
- ・ 電光掲示機能付自動販売機を活用した児童会館ネットワークで子育て情報や地域情報を配信している
- ・ 函館市とは、昨年の函館開港150年記念行事で、電光掲示機能付自動販売機によるカウントダウンを100日前から市内30箇所で実施した
- ・ その後、その電光掲示板は函館市の広報ツールとして現在も活用している
- ・ 現在、函館市とは新しい協働プログラム実施に向けた準備を行政とともに検討している
- ・ 旭山動物園に休憩室を寄贈し、来園者サービスをお手伝いしている
- ・ 旭山動物園内に高校生が関わる教育実験農場を開設し、循環型農業の体験から環境の大切さを学んでもらう環境啓発プログラムを民間団体との協働で応援している
- ・ 旭川市内に電光掲示機能付自動販売機を配置し、行政の広報ツールとして活用している

< 本件に関するお問い合わせ先 >
北海道コカ・コーラボトリング株式会社
広報・CSR推進部 広報課
011-888-2091